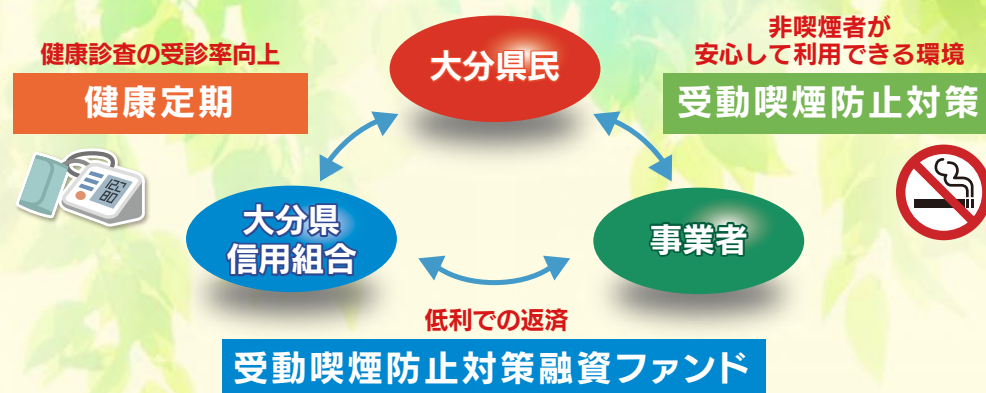


飲食店・旅館・小売店等の事業者の皆様へ  
受動喫煙防止対策融資ファンド

# まろっと健康

当組合は、肺がんや脳卒中等のリスクを高めるとされる受動喫煙を防ぐ環境づくりに資する目的で、「受動喫煙防止対策融資ファンド」を取扱開始しました。

各市町と共同開発した「健康定期」でお預けいただいた資金を大分県民の健康寿命延伸に循環させるための「健康寿命日本一おうえん融資ファンド」の取り扱い、各地で開催する「健康セミナー」等を通して、これからも県民の健康づくりのお役に立ちたいと考えております。



名称 受動喫煙防止対策融資ファンド  
**まろっと健康**

※名称「まろっと健康」(大分弁)は、「まろつきり健康」の意味

取扱開始日 平成30年4月2日(月)

総額 20億円

資金使途 設備資金

- 受動喫煙防止対策工事等費用
- 喫煙専用室の屋外等撤去費用(撤去後のスペース活用工事費用含)
- 同対策用設備資金額の借換資金および従業員の健康づくりに資する資金。(従業員向けリフレッシュルーム・トレーニングルームおよびそれらに係る器具等)
- 上記に伴う内装工事費用

融資期間 15年以内(期間10年超は変動金利)

金利 禁煙 **年1.975%**

分煙 **年2.475%**

※認定健康経営事業所は、上記から0.3%優遇。

★最優遇金利 **年1.675%**

融資限度 5,000万円

担保 1,000万円未満は原則無担保

科目 手形貸付・証書貸付

2020年4月1日 望まない受動喫煙の防止を図る「改正健康増進法」が全面施行されます！  
準備のご対応はされていますか？

～事業者の皆様へ～ 企業の受動喫煙防止対策費用に対し、低利でご活用いただけます！

「働き方」を考える

## 1 特集/TOP INTERVIEW

つるみ観光 株式会社  
株式会社 Glory.2015  
株式会社 友岡組

## 4 キラリ、新風力 ふわり、爽風力

## 5 けんしん同友会企業紹介

## 7 けんしんTOPICS



## 創業70年の老舗ホテルが 時短を叶える改革に挑戦



香は地元の人々の大切な口に残り、外国人客からの評判も良い。

### 別府・日出同友会

〔旅館業〕

つるみ観光 株式会社

代表取締役社長 西田 陽一氏

#### DATA

所 別府市上田の湯町16-36

☎ 0977-21-2111

営業 9:00~18:00(宿泊予約の受付)

休 不定、休館日あり あり

https://www.shiragiku.co.jp



別府市や大分県の魅力アップのためにも尽力を惜しまない西田社長

旅館やホテルから民泊、ゲストハウスまで宿泊施設の建設ラッシュが続く温泉観光都市、別府。その玄関口である別府駅から徒歩圏内の「ホテル白菊」を運営する。2020年に創業70周年を迎える老舗ホテルだ。上質なおもてなし、ゆったり寛げる客室、美人の湯と名高い温泉、そして職人が腕をふるう料理の数々。誰もが「泊まってみたい」と思う憧れのホテルだが、そのサービスのみならず、最近は働き方改革への取り組みでも注目を浴び、先日、『時短の科学』（日経BP社）という書籍にも話題が取り上げられた。

観光需要が高まるなか、宿泊先として選ばれるため、おもてなしを追求すればするほど従業員に負荷がかかる。若い働き手も獲得しにくくなり、その様子は「地獄の白菊」と揶揄されるほどの状況だったという。そこで西田社長は、「社員の労働時間を減らし、お客さまの満足度も上げよう」と改革に乗り出した。

まず、年頭の新年互礼会で、社員の休日を年間90日から105日に増やし、給料は減らさないと宣言。社員にもアイデアを募りながら、業務の構造をいちから見直したという。たとえば、従来は部署ごとに業務を遂行する縦型のシステムだったが、これを複



上／チェックイン後の宿泊客を「ガーランド12」に案内。寛いでもらいながらきめ細やかな接客をする  
右／最上階の「ガーランド12」は、別府湾を一望する眺めも自慢  
下／美肌の湯で有名。女性専用の大浴場に設置したシャンプー＆リンスパーも好評

数の部署が連携し合う横型に転換。宿泊客の対応を最前線で担う客室係の雑務を他部署に移行し、接客時間を十分に確保した。そうすることでお客さまとのコミュニケーションが促進されるため、以前はどの客室にも万全な準備を施していた浴衣やアメニティ類も、お客さまの要望を聞き必要なぶんだけ提供するよう変更。大幅な時短が叶った。

また、最上階のダイニングをリニューアル。チェックイン後のお客さまをここに案内し、パティシエによるスイーツとお茶でおもてなししたり、

就寝前のひとときにフリードリンクを提供したり、朝食にはできたてのメニューをお届けするためシェフの実演を取り入れたり。すべてが、「従業員の作業を減らし、お客さまの満足度を上げるための工夫」である。

改革からわずか1年で、休日の取得目標を達成。インターネットのクチコミサイトによる評価も軒並み上昇し、手応えを感じているという西田社長だ。「旅館産業は、国が基幹産業に据えた観光業の一翼を担う。その地位を向上させたいんです」。挑戦は、今後も続いていく。

## 熱き思いを胸に 地域の障害福祉と 向き合う

障がい者や障がい児を対象に、さまざまな福祉事業を展開している。柱となるのが、ヘルパーステーション、相談支援事業所、放課後等デイサービスの3つである。

「ヘルパーステーション」では、障がいの程度やニーズに合わせた居宅介護（身体介護、家事援助など）、常に介助が必要な人に向けた重度訪問介護、同行援護、行動援護、移動支援といった、外出する際のサポートを障がいの種類や程度に関係なく幅広く対応。そのプランづくりをするのが「相談支援事業所」だ。児童では、保護者のみならず進学・進級のたび学校の先生を交えて将来のことを考えたり、大人では年齢を重ね介護保険切替の対象者にも適切な対応ができる相談員を配置。一人ひとりの生活とニーズを把握し、寄り添っている。

「放課後等デイサービス」は現在、

大分市南部に2カ所を構え、障がい者を抱えた子どもたちが学校帰りや休日に通い、成長できる場所を提供している。近年、法律改正に伴い急速に事業所が増えているなか、しっかりとした運営理念を持ち、重度の障がいがある子どもの受け入れも得意としている。寒田と敷戸に開所した施設は、どちらも広々とした明るい空間。清潔で整理整頓も行き届き、危険がないよう、また子どもたちの行動を促すようにも配慮がなされている。ここでのびのびと過ごしながら、できる子ができない子のフォローをしたり、周囲の雰囲気と同調して成長ができた…「子どもたちどうしの相乗効果が生まれることを期待しています」と語る平川社長。運営を支えるスタッフたちにも、「難しい現場ですが、だからこそ学ぶ気持ちを持って働いてほしいんです」と、定期的に勉強会も設けているという。

幼い頃から周囲に障がいのある

人々がいる環境で育ち、「そんな社会が当たり前だと思っていました」という平川社長。中学生のときには、地域の人々を招く学校行事に備え、仲間たちを巻き込んで、車いす用のスロープを手作りした経験もあるという。そんな社長がこの業界に飛び込んだきっかけは、以前勤めていたスイミングスクールで、障がい者のスイマーたちに出会ったこと。ボランティアでチームに参加することになり、やがて障がい福祉の世界へ熱を注ぐことになった。会社を設立してまもなく5年目。今後は就労支援サービスや、入所支援サービスにも事業を拡げたいとビジョンを思い描く。「栄光(Glory)の瞬間をあなたとともに」をモットーに、その実現に向けて力強く挑戦を続ける。心に熱き思いを灯しながら。

### 大分南部ブロック同友会

〔障害福祉・児童福祉〕

株式会社Glory.2015

代表取締役 平川 奉也氏

#### DATA

所 大分市寒田871-1

私貴建設工業ビル203

☎ 097-576-8215

営業 9:00~18:00

休 土・日曜、祝日 あり

http://glory-2015.co.jp



情熱あふれる平川社長。水素風呂「リタライフ」の販売レンタルも手がけ収益を福祉事業に充てている



子どもたちがのびのびと過ごせるう機能性でもある、理想的な空間を叶えた



社会体験と家族参観としてレクリエーションも実施。2019年に行った田植えの様子



放課後等デイサービスには、学習障害や発達障害の子が多く通う



平川社長は現在もボランティアでバレー水泳に関わっている



## 地域のために感動を与える仕事を

「地図に残りますから、自分が携わった場所に思い入れができる誇らしい仕事です」。胸を張ってそう語るのは、昭和28年の創業以来、4代目のトップを務める友岡誠一社長だ。地元の大野町を拠点として、大小規模の公共工事を主に手がけており、近年は中九州横断道路の一部、建設中の玉来ダム、記憶に新しい朝地町綿田地区の地滑りに伴う復旧工事などにも携わっている。

2代目の時代に、砕石場や生コン工場、ブロックの製造工場などを展開し建設資材等の製造をスタート。自社で資材を賄いつつ他社にも販売を行えるようになり、会社は大きく成長したという。バブル時の最盛期に比べると売上が落ち込み厳しい時代もあったというが、「ひとりもリストラせず今日まで歴史を繋いで来られた」と道のりを振り返る。現在は、兄弟3人で曾祖父から代々の足跡を受け継ぎ、さらなる拡大を目指している。

公共工事を数多く請け負うため、地域への貢献を大きな使命と感じ、災害復旧現場でも多数活躍。また、100人以上が在籍する社員を大切にしたい

とも語り、現在、さまざまな業務改革に取り組んでいる最中だ。天候に仕事の進捗を左右され、また工期があるため残業や休日出勤が常態化しやすい業界。一方で技術革新も著しく、最新の測量機器や重機、ドローンなどを導入したことで、時短傾向に改善しつつあるという。新たな人材確保のため、これからは広報にも力を入れたいと言う友岡社長は、SNSを使った発信にも意欲的。「大雨で土砂崩れが起き、通行止めになった道を復旧させる様子など、あまり報道で取り上げられないことのないリアルな感動を伝えていきたいんです」。広報用の素材集めには、社員それぞれの協力を募ろうと、社内でフォトコンテストも企画。たとえば「会社のいいところ」というテーマを設け、優秀賞には奨励金を支給するなどしてモチベーションアップを図っている。



年2回発行している社内報は、社員でプロジェクトチームを立ち上げて編集している

2019年春に完成した新社屋は、ワンフロアで全員の顔が見える開かれた空間。気持ちも新たに経営の舵をとる友岡社長は、時代にマッチした経営を展開し、若手の加入を待ち望んでいる。土木女子の登場にも、期待している。

### 大野同友会

[総合建設業]

株式会社 友岡組

代表取締役 友岡 誠一氏

#### DATA

〒豊後大野市大野町大原1172-2

☎ 0974-34-2323

🕒 8:00~17:00

📅 第2・4土曜、日曜、祝日

📍 あり

<http://tomookagumi.co.jp>



2019年4月に、スタイリッシュな新社屋が完成



ガラス張りの社長室を中心に、ワンフロアで顔が見える職場

朝地町綿田の地滑り現場で、砂防の災害復旧工事を担当。時代と環境に合った施工をと、特殊なブロックを積み完成させた

## 黒毛和牛を強みとする肉の専門店



有限会社 肉のマルトモ  
代表 衛藤 友二さん



#### DATA

[食肉販売業]

有限会社 肉のマルトモ

〒豊後大野市三重町市場1694-1

☎ 0974-22-2917

🕒 9:00~18:00

📅 第1・3日曜

📍 なし

黒毛和牛を得意とし、牛、豚、鶏や加工品まで幅広く扱う

店を構えるのは、JR三重駅からまっすぐ伸びた駅前通り商店街の一角。昭和の終わり頃、スーパーの片隅にわずか一坪の店舗を設けたのが始まりで、現在の店舗に移転してからは20年あまりが経つ。

専門店が次々に姿を消すなか、一般客から飲食店や学校、各種施設まで固定客が多く、「いちどお付き合いが始まったら長く買い続けていただいています」と語る、衛藤友二社長。牛肉、豚肉、鶏肉や加工品を広く扱いながら、特に黒毛和牛の仕入れを得意としている。販売するのは地元大分県の豊後牛と宮崎牛、そして佐賀牛のA4~A5ランクのみ。質の高い高級肉を、専門店ならではの求めやすい価格で提供していることが、多

くのの人に喜ばれている理由である。なかには、ほぼ毎日買いに来るお客さんもいるとのこと。

また、霜降りブームや赤身ブームなど、肉にも流行があり、時代の流れを敏感にキャッチしながら顧客のニーズに応じている。精肉店を始める前は和牛の育成農家でもあり、市外の専門店での修業時代も経て、知識と経験は十分。かつて和食の料理人だった息子の孝さんは、調理のアドバイスも得意だという。

店を続ける原動力となっているのが、地域を盛り上げたいという思い。大分県食品衛生協会の理事などさまざまな役も担い、地域のために尽力したいという思いは人一倍だ。「うちだけでなく周囲も潤うことが願い。次の世代にバトンを渡すためにも頑張りたいですね」と力強く語ってくれた。

## キラリ 新風力 New Wind & Fresh Power ふわり 爽風力

## さまざまな夢を乗せて全国をひた走る

運輸業のなかでも、牽引車両を保有し、シャーシと呼ばれる大型トレーラーの輸送を専門とする。創業は平成15年。もともと海運業に携わっていた釘宮俊博会長と、稗田時久社長のおふたりが、ニーズに応じて起業した。今でこそ同業者は増えたものの、当時は牽引を専門とする会社がなく、業界の草分け的存在となった。関東方面の顧客がメイン。フェリーで運ばれてきたシャーシにトレーラーヘッドを繋いで、各地まで陸送、あるいは依頼主から預かった貨物をフェリーまで運ぶのが主たる業務である。

5台をリースしてスタートした会社は、車両の保有台数も売上も順調に伸ばし、大きく成長してきた。これまで

に、東京都調布市にある「味の素スタジアム」の競技場や、神奈川県横浜市の「資生堂グローバルイノベーションセンター」など、建築物に用いられる鉄骨の運送を担当。カルビー「ポテトチップス」の原料になるジャガイモや、大手レコード会社が主催するコンサートの舞台装置など、さまざまな貨物を運んできた。どんなミッションにも完璧な仕事ぶりで対応して来られたのは、勤怠管理と従業員の自己管理を徹底してきたから。「大きな事故もなく、大手企業を相手に面白い仕事をさせてもらっています」と語る稗田社長は、自らも鉄骨の輸送にかけてはプロフェッショナルの腕前である。在籍する14名のドライバーのうち、女性も1名活躍中だ。

貨物に込められた多くの人の夢や希望を乗せて、これからも走り続ける。



ホーヨー運輸 有限会社  
代表取締役 稗田 時久さん



#### DATA

[運送業]

ホーヨー運輸 有限会社

〒大分市城原215-4

☎ 097-593-0404

🕒 8:00~17:00

📅 日曜、祝日 📍 あり

現在は17台のトレーラーヘッドと、50台以上のシャーシを保有している



整骨院

株式会社やまなみ

## 最新治療器で ケガの早期回復に尽力



大谷翔平選手が使用したことで話題となった  
圧力波治療®器など最新の治療器を完備

平成26年に、別府市内から日出町に移転開院。(公社)県柔道整復師会の理事も務める加藤豪先生が最新の治療機器を備え、骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷を負った人々の施術にあたっている。近年は徒手だけではアプローチできない患部に適切な治療器を用いることで早期回復が可能となっており、治療器を活用することで「ケガが治りやすくなった」と経験を語る加藤先生。より正確な施術をするための超音波画像観察装置や圧力波治療®器もいち早く導入した。日常生活で起こる痛みやケガはもとより、交通事故や仕事での負傷、またスポーツ中に損傷した小中高校生も多く通ってくるという。嘉納治五郎師範の教えに基づき「常に真摯な姿勢で臨みます」という加藤先生。治らない痛みやケガでお悩みの方はぜひ来院してみてください。



所 速見郡日出町3834-1  
☎ 0977-75-9655  
営業 8:00~12:00 / 15:00~20:00、  
土曜 8:00~13:00  
休 日曜、祝日 Pあり  
https://www.kato-seikotsuin.com



飲食業

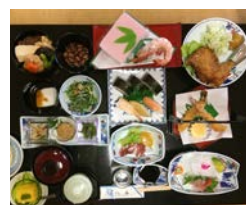
料亭 八番

## 人生の節目に 心を込めた料理を



座敷には椅子席を配置。大人数を収容できるとあって、  
宴会場としても重宝されている

野津町の中心部で、冠婚葬祭の仕出しや宴会料理を提供。もとは先代が開業した酒屋から炉端焼きの店を経て、昭和40年代半ばに結婚式場として繁盛した。時代とともに式のスタイルが変わり始めると、主体を法事料理に転換。人口減少のあおりを受け廃業する同業者も多い中、「頼ってくれる人がいる限り辞められない」と、地域の人々の人生の節目に寄り添い続けている。今でも昔ながらの形を貫き、依頼主の自宅で法事をする際も折詰ではなく器に盛り付けて配膳。「見栄えが良いので喜んでもらえる」と、常にお客さま目線を忘れない。また、食品衛生協会の役員として、店には他店に先立ち喫煙ルームも新設した。看板料理は、シンプルながらひと手間かけた鶏もも肉の唐揚げ。故郷の味として、帰郷した人からの注文も多いという。



所 臼杵市野津町大字野津市  
246-3  
☎ 0974-32-2163  
営業 9:00~20:00  
休 なし Pあり



内装業

株式会社ジプラス

## 長年の経験と腕を生かし センス輝くインテリアを提案



施主の想像を超える提案ができ、  
「喜んでもらえる」と語る後藤社長

戸建てや集合住宅、店舗などの内装全般を手がける注目の企業。社長の後藤優（まさる）さんが修業時代、フリーランス時代を経て平成28年に法人化させた。この道一筋、約30年の経験と実績、磨かれたセンスを買われて住宅メーカーなどからの依頼を多数受注している。近年は、細かなこだわりを持った施主も増え、いかにその要望に応えるかが課題。希望を聞きながら、また家具の配置などにも配慮しながら自身の経験や流行を踏まえて的確な提案をしているという。今後は、個人客からの受注も増やし「よりお客様と向き合った仕事がしたい」という後藤社長。そのためには「人材を育てたい」と語り、従業員も募集 중이다。事務仕事を担当する妻とふたり、二人三脚で会社を育てていく。



所 大分市緑が丘1-15-2  
☎ 097-529-7448  
営業 9:00~17:00  
休 日曜 Pあり



家具製造・小売業

有限会社 飛鳥唐木

## 伝統的な「唐木家具」と 東南アジアの美術品を展示



テーブルセット、座敷机、飾り棚から仏壇まで  
様々な唐木家具が揃う

紫檀や黒檀を原材料とする唐木家具の製造・販売から出発。強度と美しさを兼ね備えた高級な調度品は、日本の伝統的な暮らしに盛んに取り入れられてきた。しかし、時代とともに生活スタイルが変化してきた近年は、アンティーク家具のリメイクや、東南アジアからの輸入家具も取り扱いながら展示・販売を行っている。陳列されているテーブルや椅子、飾棚の数々は繊細な彫刻や螺鈿細工などの職人技が光る逸品ばかり。また、いつしか「古いもの」に深い興味を持ったというオーナーの山村道生さんは、東南アジア美術研究家としても活躍。家具の展示スペースに隣接したギャラリー「唐珍木」で、仏教やヒンズー教文化にまつわる貴重な史料にも触れられる。現在も遺跡調査の最中であるため、不在も多いとか。訪問の際はぜひ事前の連絡を。



所 別府市馬場町4-4  
☎ 0977-24-5824  
営業 10:00~17:00、  
夏期~18:00  
※要事前連絡  
休 火曜 Pあり



保育事業

社会福祉法人 玉林会

## 感性豊かな子どもを育み 地域に必要とされる施設へ



0歳~小学校就学前の子どもを受入。  
建物の造りにもたくさんの思いが込められている

昭和27年、宇佐市で保育事業をスタート。「泉光こども園」を運営するほか、今春、大分市に「南大分に笑顔咲くえん わらひ」を開園させた。待機児童ゼロを目指す同市の公募に応じ、「お役に立てれば」との思いで進出。金子みすゞの詩に由来する園名には「人や物の気持ちを思いやれる感性を育てほしい」との願いが込められている。お洒落な園舎は、子どもにも大人にも親しまれるよう考えられたもの。教室を隔てた多目的スペースもあり、見学者に落ち着いて案内をしたり、職員がリラックスしたりできるよう配慮されている。いずれはここを地域に解放し「社会で必要とされる施設になれば」と夢を語るのは、園長の野本宣寿さん。来年度からは幼保連携型認定こども園となり、引き続き感性豊かな子どもたちの育成を目指していく。



所 大分市畑中字無田921  
☎ 097-547-0111  
営業 7:00~19:00  
休 日曜、祝日 Pあり



石油類販売業

清川石油 有限会社

## 手作業のスタイルを貫く 接客が評判のスタンド



「道の駅きよかわ」とコラボしたイベントにも積極的。  
周辺一体の賑わいづくりに熱意

「道の駅きよかわ」の向かいに本店を、三重町内山の国道326号沿いに支店を構える。セルフスタンドが主流の昨今、給油も洗車も手作業で行い、接客を大切にしていることが強み。一人ひとりと顔を合わせて会話をすることで、車のメンテナンスも「かゆいところに手が届く」と評判だ。タイヤの品揃えと価格も自慢で、冬用タイヤの保管サービスも、現在約80台分の利用があるというほど好評。山深い人家まで灯油の配達にも出向くといい、まさに地域のエネルギー供給源である。最近は、キャッシュレス決済のシステムも導入。「時代に合わせて少しずつ、できることに挑戦していきたい」と語るのは、小さい頃からこの店で過ごしてきたという佐々木大亮社長だ。地域に愛され続けてまもなく40年。これからもFace to Faceのスタイルを貫く。



所 豊後大野市清川町砂田  
1558-1  
☎ 0974-35-3560  
営業 7:00~19:30、  
日曜 8:00~18:00  
休 不定 Pあり

